2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月12日

上場会社名	セントラル硝子株式会社		上場取引所　東
コード番号	4044		URL:https://www.cgco.co.jp/
代表者	（役職名）代表取締役　社長執行役員	（氏名）前田　一彦	
問合せ先責任者	（役職名）コーポレート・コミュニケーション部長	（氏名）橋本　秀和	TEL:03-3259-7062
半期報告書提出予定日	2026年11月13日	配当支払開始予定日	2026年12月１日

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無　　：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	79,383	19.5	9,467	278.4	9,340	173.7	7,274	240.6
2026年３月期中間期	66,430	△2.4	2,502	△47.3	3,412	△34.0	2,135	△23.2

（注）包括利益　2027年３月期中間期　12,000百万円（233.7%）　2026年３月期中間期　3,595百万円（△23.5%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	293.41	―
2026年３月期中間期	86.17	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	207,725	136,920	64.0
2026年３月期	197,825	128,212	62.5

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　132,909百万円　2026年３月期　123,625百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	―	85.00	―	85.00	170.00
2027年３月期	―	85.00			
2027年３月期（予想）			―	85.00	170.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	171,000	18.4	16,000	59.5	16,200	31.9	12,500	49.5	504.15

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更：無

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料Ｐ．10「２．中間連結財務諸表及び主な注記（４）中間連結財務諸表に関する注記事項（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無
②　①以外の会計方針の変更　：無
③　会計上の見積りの変更　：無
④　修正再表示　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	26,000,000株	2026年３月期	26,000,000株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	1,201,859株	2026年３月期	1,207,216株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	24,794,156株	2026年３月期中間期	24,786,262株

（注）期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式には、役員及び従業員向け株式交付信託口が保有する自己株式が含まれております。

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料Ｐ．４「１．経営成績等の概況（４）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 4
（３）当中間期の研究開発活動の概況 …… 4
（４）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 4
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 5
（１）中間連結貸借対照表 …… 5
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 7
中間連結損益計算書 …… 7
中間連結包括利益計算書 …… 8
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 9
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 10
（継続企業の前提に関する注記） …… 10
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 10
（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用） …… 10
（セグメント情報等の注記） …… 10

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における業績につきましては、当社グループにおいて積極的な販売活動を展開いたしました結果、当期の売上高は79,383百万円と、前年同期比19.5%の増加となりました。

損益面につきましては、経営全般にわたる業務の効率化・合理化施策を推進してまいりました結果、営業利益は前年同期比6,965百万円増加の9,467百万円となりました。経常利益は前年同期比5,928百万円増加の9,340百万円となり、親会社株主に帰属する中間純利益は前年同期比5,138百万円増加の7,274百万円となりました。

セグメント別の概況

（電子材料事業）

電子材料につきましては、円安による販売価格の上昇、一部特殊ガス製品の原材料費高騰に伴う販売価格の適正化により、売上高は前年同期比49.7%増加の18,615百万円となりました。損益は原材料費高騰の影響もありましたが、増収により、前年同期比4,019百万円増加の6,062百万円の営業利益となりました。

（単位：百万円）

	2026年３月期 中間期	2027年３月期 中間期	増減額	増減率
売上高	12,431	18,615	6,183	49.7%
営業利益	2,043	6,062	4,019	196.7%

（エネルギー材料事業）

エネルギー材料につきましては、国内における大型案件の量産規模の拡大や、原材料費高騰の販売価格への一部転嫁などにより、売上高は前年同期比66.9%増加の8,332百万円となりました。損益は原材料費高騰分の販売価格への転嫁不足もありましたが、増収により、前年同期比113百万円改善の1,652百万円の営業損失となりました。

（単位：百万円）

	2026年３月期 中間期	2027年３月期 中間期	増減額	増減率
売上高	4,991	8,332	3,340	66.9%
営業損失（△）	△1,765	△1,652	113	－

（ライフ＆ヘルスケア事業）

医療化学品につきましては、円安による販売価格の上昇もありましたが、英国連結子会社の株式譲渡の影響などにより、売上高は前年同期を下回りました。

素材化学品につきましては、ＨＦＯ製品、機能性材料製品、および一部無機化学製品の販売が増加したことにより、売上高は前年同期を上回りました。

肥料につきましては、販売数量は前年同期を下回りましたが、販売価格の改定により、販売単価が前年同期を上回ったことから、売上高は前年同期を上回りました。

以上、ライフ＆ヘルスケア事業の売上高は前年同期比4.4%増加の19,025百万円となりました。損益は増収に加え、固定費の削減もあり、前年同期比1,744百万円増加の3,246百万円の営業利益となりました。

（単位：百万円）

	2026年３月期 中間期	2027年３月期 中間期	増減額	増減率
売上高	18,229	19,025	795	4.4%
営業利益	1,501	3,246	1,744	116.2%

事業別売上高

（単位：百万円）

	2026年３月期 中間期	2027年３月期 中間期	増減額	増減率
医療化学品	6,168	5,029	△1,139	△18.5%
素材化学品	8,604	10,473	1,868	21.7%
肥料	3,456	3,522	66	1.9%
計	18,229	19,025	795	4.4%

（ガラス事業）

建築用ガラスにつきましては、非住宅の市場は低調に推移したものの、スポットの製品販売の増加、販売価格の適正化などにより、売上高は前年同期を上回りました。

自動車用ガラスにつきましては、一部顧客の稼働停止の影響があったものの、販売価格の適正化などにより、売上高は前年同期を上回りました。

ガラス繊維につきましては、自動車向け短繊維製品の販売が増加したことにより、売上高は前年同期を上回りました。

以上、ガラス事業の売上高は前年同期比7.8%増加の30,499百万円となりました。損益は原燃材料費上昇の影響はありましたが、増収により、前年同期比993百万円増加の1,582百万円の営業利益となりました。

（単位：百万円）

	2026年３月期 中間期	2027年３月期 中間期	増減額	増減率
売上高	28,285	30,499	2,214	7.8%
営業利益	589	1,582	993	168.5%

事業別売上高

（単位：百万円）

	2026年３月期 中間期	2027年３月期 中間期	増減額	増減率
建築用ガラス	10,935	11,606	670	6.1%
自動車用ガラス	13,031	14,205	1,173	9.0%
ガラス繊維	4,316	4,686	370	8.6%
その他	1	0	△0	△59.3%
計	28,285	30,499	2,214	7.8%

（２）当中間期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ、現金及び預金が4,341百万円、株価の上昇により投資有価証券が5,488百万円それぞれ増加したことなどにより、9,900百万円増加し207,725百万円となりました。

負債は借入金の返済などにより有利子負債が2,764百万円減少した一方、支払手形及び買掛金が2,049百万円、未払法人税等が1,192百万円それぞれ増加したことなどにより、1,192百万円増加し70,805百万円となりました。

純資産は配当金の支払により2,146百万円減少した一方、親会社株主に帰属する中間純利益を7,274百万円計上、その他有価証券評価差額金が3,682百万円増加したことなどにより、8,707百万円増加し136,920百万円となりました。また、自己資本比率は1.5%増加し64.0%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は前連結会計年度末に比べ、5,765百万円増加し、27,843百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金収支は、運転資金の増減（売上債権及び契約資産、棚卸資産、仕入債務の増減合計額）による支出1,095百万円などの一方で、税金等調整前中間純利益9,340百万円、減価償却費3,944百万円などにより、12,758百万円の収入(前年同期は12,427百万円の収入)となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金収支は、定期預金の払戻による収入2,769百万円などの一方で、定期預金の預入による支出1,177百万円、有形固定資産の取得による支出2,747百万円などにより、1,561百万円の支出(前年同期は3,902百万円の支出)となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金収支は、長短借入金の減少による支出2,697百万円、配当の支払による支出2,146百万円、非支配株主への配当の支払による支出594百万円などにより、5,472百万円の支出(前年同期は7,132百万円の支出)となりました。

（３）当中間期の研究開発活動の概況

当中間連結会計期間におけるグループ全体の研究開発活動の金額は、3,769百万円であります。なお、当中間連結会計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

（単位：百万円）

	2026年３月期中間期	2027年３月期中間期	増減額	増減率
研究開発費	3,845	3,769	△75	△2.0%

（４）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結業績予想につきましては、2026年８月10日に公表しました前回予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「2027年３月期第２四半期（中間期）連結業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

この連結業績予想は、当社が現時点での入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は様々な要因によりこれらの予想とは異なる場合があります。今後の状況の変化に伴う影響を慎重に見極めながら、適宜見直していくこととしております。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,697	30,038
受取手形、売掛金及び契約資産	35,043	36,335
商品及び製品	26,124	26,873
仕掛品	2,495	3,270
原材料及び貯蔵品	14,334	14,818
その他	3,816	3,234
貸倒引当金	△117	△116
流動資産合計	107,395	114,454
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	18,183	18,984
機械装置及び運搬具（純額）	15,072	13,914
土地	20,406	20,405
建設仮勘定	2,800	2,106
その他（純額）	4,662	4,213
有形固定資産合計	61,125	59,624
無形固定資産		
その他	1,623	1,695
無形固定資産合計	1,623	1,695
投資その他の資産		
投資有価証券	18,765	24,253
その他	8,974	7,760
貸倒引当金	△59	△63
投資その他の資産合計	27,680	31,950
固定資産合計	90,429	93,270
資産合計	197,825	207,725

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,733	15,782
短期借入金	6,838	6,806
１年内償還予定の社債	5,000	5,000
未払法人税等	924	2,117
契約負債	999	1,193
賞与引当金	1,263	1,309
その他	13,437	13,384
流動負債合計	42,198	45,594
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	7,998	5,333
特別修繕引当金	2,889	3,163
役員株式交付引当金	83	102
従業員株式交付引当金	555	641
退職給付に係る負債	4,608	4,748
資産除去債務	227	228
その他	1,051	993
固定負債合計	27,414	25,210
負債合計	69,612	70,805
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,168	18,168
資本剰余金	8,109	8,109
利益剰余金	85,616	90,744
自己株式	△3,792	△3,777
株主資本合計	108,101	113,245
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,548	11,231
為替換算調整勘定	6,666	7,207
退職給付に係る調整累計額	1,309	1,224
その他の包括利益累計額合計	15,524	19,664
非支配株主持分	4,586	4,010
純資産合計	128,212	136,920
負債純資産合計	197,825	207,725

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上高	66,430	79,383
売上原価	49,935	55,524
売上総利益	16,495	23,858
販売費及び一般管理費	13,992	14,391
営業利益	2,502	9,467
営業外収益		
受取利息	113	109
受取配当金	446	459
持分法による投資利益	77	－
受取ロイヤリティー	148	258
その他	838	397
営業外収益合計	1,624	1,224
営業外費用		
支払利息	130	128
持分法による投資損失	－	19
為替差損	114	566
その他	468	637
営業外費用合計	714	1,351
経常利益	3,412	9,340
特別利益		
投資有価証券売却益	26	－
関係会社清算益	116	－
特別利益合計	142	－
特別損失		
投資有価証券売却損	－	0
特別損失合計	－	0
税金等調整前中間純利益	3,555	9,340
法人税等	1,009	1,589
中間純利益	2,546	7,750
非支配株主に帰属する中間純利益	410	475
親会社株主に帰属する中間純利益	2,135	7,274

（中間連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間純利益	2,546	7,750
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	773	3,673
繰延ヘッジ損益	△6	－
為替換算調整勘定	607	505
退職給付に係る調整額	△73	△84
持分法適用会社に対する持分相当額	△251	155
その他の包括利益合計	1,049	4,250
中間包括利益	3,595	12,000
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	3,089	11,414
非支配株主に係る中間包括利益	506	585

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	3,555	9,340
減価償却費	4,037	3,944
引当金の増減額（△は減少）	300	422
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△17	14
受取利息及び受取配当金	△560	△568
支払利息	130	128
持分法による投資損益（△は益）	△77	19
投資有価証券売却損益（△は益）	△26	0
固定資産売却損益（△は益）	△9	△26
固定資産廃棄損	304	256
売上債権及び契約資産の増減額（△は増加）	5,739	△1,045
棚卸資産の増減額（△は増加）	△112	△1,900
仕入債務の増減額（△は減少）	△75	1,849
未払消費税等の増減額（△は減少）	△256	56
未払費用の増減額（△は減少）	△82	△142
その他	△23	945
小計	12,825	13,295
利息及び配当金の受取額	568	573
利息の支払額	△131	△140
法人税等の支払額	△835	△969
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,427	12,758
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,231	△1,177
定期預金の払戻による収入	3,964	2,769
有形固定資産の取得による支出	△4,477	△2,747
有形固定資産の売却による収入	10	30
投資有価証券の取得による支出	△208	－
投資有価証券の売却及び償還による収入	27	0
関係会社の整理による収入	166	－
その他	△1,152	△437
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,902	△1,561
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△330	608
長期借入金の返済による支出	△3,807	△3,305
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△2,146	△2,146
非支配株主への配当金の支払額	△808	△594
その他	△38	△34
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,132	△5,472
現金及び現金同等物に係る換算差額	231	41
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,623	5,765
現金及び現金同等物の期首残高	22,040	22,078
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	670	－
現金及び現金同等物の中間期末残高	24,334	27,843

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

当社及び一部の連結子会社の税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

１　前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他（注）１	調整額（注）２	中間連結損益計算書計上額
	電子材料事業	エネルギー材料事業	ライフ&ヘルスケア事業	ガラス事業	計			
売上高								
外部顧客への売上高	12,431	4,991	18,229	28,285	63,938	2,492	－	66,430
セグメント間の内部売上高又は振替高	43	2	45	0	91	1,226	△1,317	－
計	12,474	4,994	18,275	28,285	64,029	3,718	△1,317	66,430
セグメント利益又は損失（△）（営業利益）	2,043	△1,765	1,501	589	2,368	133	－	2,502

（注）１「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、商社事業等を含んでおります。

２　調整額は、セグメント間取引消去であります。

２　当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他（注）１	調整額（注）２	中間連結損益計算書計上額
	電子材料事業	エネルギー材料事業	ライフ&ヘルスケア事業	ガラス事業	計			
売上高								
外部顧客への売上高	18,615	8,332	19,025	30,499	76,472	2,910	－	79,383
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	2	94	3	99	2,628	△2,728	－
計	18,615	8,334	19,120	30,502	76,572	5,539	△2,728	79,383
セグメント利益又は損失（△）（営業利益）	6,062	△1,652	3,246	1,582	9,239	227	－	9,467

（注）１「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、商社事業等を含んでおります。

２　調整額は、セグメント間取引消去であります。